



ウェブ型保育記録、保育ウェブを活用した保育実践

主任教諭 佐藤 美波

高円寺北子供園では、研究主題を「わくわくが生まれる・つながる・広がる遊びを育てる指導や環境の工夫」として杉並区の教育課題研究に取り組んでいます。この研究を進めるにあたり、ウェブ型保育記録という記録方法に着目し、子供園の子どもたちがわくわくして遊ぶための保育者の援助や保育環境の工夫について、記録をもとに話し合ったり、話し合ったことを実践に生かしたりしてきました。

ウェブ型保育記録とは、子どもたちの遊びをクモの巣状（ウェブ型）に図式化することで、遊びのつながりや広がりを可視化する記録方法です。高円寺北子供園では、この記録方法を遊びの振り返りに活用しました。子どもたちの遊びの姿だけでなく、教師の意図や実際の援助も一緒に図式化することで、どの援助が効果的だったのかや次の遊びの手立てを明確にすることができました。

そもそも“保育ウェブ”というものは、中心となるテーマからどのように遊びが展開されていく可能性があるか、教師の頭の中を整理する未来予想図として使われています。例えば、「秋」というテーマからは、「どんぐり」「紅葉」「秋のくだもの」など様々なものが連想されます。そこから、「どんぐりを転がしたら楽しいかな。」「マラカスもつくれそう。」「どんぐりころころの歌も歌おう。」と思いついたことをどんどんクモの巣状に書き表します。可視化することで、教師の思考が整理され、それらを保育にどう生かしていくかを考えることができます。

先日、講師 河邊貴子先生をお呼びしての園内研究会で、保育の振り返りや未来予想図としての保育ウェブ以外に「子どもたちとつくる保育ウェブ」についてご指導いただきました。そして早速、年長児が遊んでいた「色水実験」について子どもたちと保育ウェブをつくってみることにしました。



子どもたちが惹かれていた「実験」というキーワードから、「次はどんな実験をしたい?」と投げ掛けました。子どもたちからは、「〇〇の色をつくりたい。」「いろいろな〇〇色をつくりたい。」などの言葉が出てきました。それらの一つ一つをウェブに書き込み、保育室内に掲示しておきました。

翌日、子どもたちはウェブを見ながら「今日はこれをしよう。」「あっ、これしなかったんだ。」等と遊びの目当てを見付け遊ぶ姿がありました。

帰りの会で、再びウェブを囲み、実験の結果について振り返り、共有する時間をとると、自分が実験で感じたことを言葉にして伝えたり、新たに疑問に思ったことを話したりしました。さらにそれらをウェブに書き起こしていき、考えたことを試せる環境を用意することで、「次はこうしよう。」「こうしたらどうかな。」とわくわくが生まれ、つながったり広がったりすることで、繰り返し色水実験を楽しんでいきました。ウェブが掲示してあることで、子どもたちの思考の広がりが可視化され、ただ色を混ぜて楽しい!綺麗!と感じるだけの色水遊びにとどまらず、遊びのめあてが明確になり、試行錯誤しながら探究する楽しさにつながったことを感じました。

これからも教育課題研究で学んだ保育ウェブを日々の保育に生かしながら、子どもたちの「やってみたい!」という思いを大切に、わくわくが生まれ・つながり・広がっていく遊びを支えていきたいと思います。

【そう組でつくった保育ウェブ】



《8月の保育》

★ほしチーム(長時間保育)

夏季休業中、ほしチームは3学年合同で生活を進め、一緒に遊んだり給食を食べたりします。(幼児の遊びの様子や人数によって3歳児と4・5歳児の2か所に保育室を分けて過ごすこともあります。)天候や気温に留意しながら、午前中はできるだけ水に触れる遊びを取り入れ、午後はゆったり過ごせるようにしていきます。

水遊び・プール活動では、全員保育で行っている遊具やプールが異なるので、3歳児は、パタパタプールに入ったり水車や金魚すくいなどを使って遊んだりして、じっくり水に親しめるようにします。4・5歳児は、水鉄砲や水路作りをしたり、プールに入り水の中で伸び伸びと動く心地よさを感じたりできるようにしていきます。

水遊びをしない日は、ホールや廊下に体を動かせる場を作り、巧技台やボールを使って遊べるようにしていきます。



夏季休業が始まります！



7月21日より、短時間保育の夏季休業日が始まります。生活リズムや体調などに気を付けて、元気にお過ごしください。本日配布の「なつのしおり」もご活用ください。

【交通安全のお願い】

外出するときは、必ず手を繋ぎましょう。お子さんだけで車道への飛び出しを見かけることがあります。遠くから保護者の方が声をかけても、お子さんにはほとんど聞こえていません。お子さんの安全を守るために、外出時は手を離さずにいましょう。

交通ルールを守って、親子で手を繋いで歩く習慣がついていると、園外保育へ出かけるときも安心です。

【なつのきろく・なつのせいかつひょうについて】 ※9月1日(火)始業式にご提出ください。

なつのきろく・なつのせいかつひょうは、夏のしおりと一緒に配布しています。

表面 なつのきろく：項目を設けている部分は、保護者の方にご記入いただきます。フリースペースの部分は、お子さんが絵をかいいたり、保護者の方が夏の様子がわかる写真を貼ったり、経験の記録を記入したりして、自由にお使いください。2学期に、「なつのきろく」をもとに、お子さんの様子を共有し、保育に生かしてまいります。

裏面 なつのせいかつひょう：夏季休業中の間、意欲的に楽しく取り組める手伝いや約束を、お子さんと一緒に考え、生活リズムを崩さないように過ごすようにしましょう！

※約束の内容は、難しいものではなくお子様が毎日できることにしてください。



【夏季休業中の一時保育について】

夏季休業中も、一時保育を行っています。希望日の1か月前から受付できます。前日までに申請・入金をしてください。尚、給食を利用される方は1週間前までに申し込みをしてください。

夏季休業中の申請は、平日9：00～17：00、事前に電話連絡をお願いいたします。

＜持ち物＞通園かばん、上履き、名札、カラー帽子、コップとコップ袋、着替え1組
プールバック（水着、水泳帽、タオル、足ふき用タオル）、プールカード

【休業中の連絡について】

休業中に、転居・退園・事故等がありましたら、子供園にお知らせください。

電話番号：☎03-3330-0340

電話受付時間：平日 9：00～17：00